

【VIP限定】 散文、しかし重要コンテンツ

※1週間前に書いた原稿です

※メール・LINE返信 半分ほど完了
しばしお待ちくださいませ

こんにちは、てんです。

=====

受講生かつ
一定の開封率がある人だけに絞って
配信しているVIP限定メルマガです。

(一般読者には
届かないメルマガなので、

VIPでの内容は
あまり流失しないようお願いします)

=====

最近は鬱っぽい症状が
ちょくちょく出ています。

深夜、東京、銭湯からの帰り道、
道端でぼーっと座ったりしています。

完全に不審者です。

…人は成長するし、進化するし、
どんな状態でも逆転できると信じています。

実際に僕も今成功してると
思っていないけど、

少しずつ少しずつ、
人生を塗り替えてきました。

まだまだ旅路の半ばだと思います。
最初から諦めることはしたくない。

やれるだけやってみて、
それで本当にダメなら
はじめて諦めることを考えてみる…

というような感覚で生きています。

時と場合によって
諦めるのが早い時もあります。

しかし大体の場合は
粘り強く取り組みます。

諦めるなら笑顔で諦めたいのです。

それこそ恋愛面もそうでした。

未練タラタラかもしれないけど、
精神的に乗り越えられるまで
しつこく向き合い続けました。

以前にこんな動画を上げています。

この時もずっと戦っていました。

→https://youtu.be/7kRFPvtPpTA?si=%20%20%20%20YLyQOwoj8_clQ5Ub

それでしか、

本当の意味で
乗り越えることは
できないんじゃないかな？

とすら思っています。

つい最近、
高校の時の部活の同期や
先輩と会いました。

実に10年ぶりに会った形になります。

彼らを通して
フラッシュバックするので
会いたくなかったのですが、

もう時が経ち、

普通に会ってもいいなと思いました。

だから勇気を出して
「久々に飲みませんか？」
と誘いました。

あの頃と何も変わってなかった。
いい意味で。

しあわせな時間が流れていました。

昔書いた記事：

<https://note.com/kuma7/n/ne6638e6e72ab>

だから、鬱という症状に関しても、

基本的には逃げるのではなく
立ち向かっていくスタンスでいたいなと
最近は思っています。

臭いものに蓋をしても
臭いが悪化して
以前よりも臭くなってしまう。

だから蓋をあけて、
中身を取り出して
じーっと向き合うのです。

これが正解かというと
不正解の場合も
きっとあるんだけど、

僕の場合は
とにかく向き合って向き合って
スッキリしないと
次に進めないタイプな気もします。

軽度の躁鬱ではありますが
もう10年くらい波があるので、

これを拒絶せず、怖がらず、

ゆっくりまた
向き合っていけたらと思います。

・・・なんか結局、僕も、

高校の時の同期も先輩も、

久々に会った人も、

みんな本質は
変わらないんだなと
思いました。

人としての魂というか、
根本的エネルギーというか、
色というか、

そういう部分は
昔から変わらないのかなと。

(それすらも変えたければ
努力あるのみですね)

この前、奇跡的な事件が起きました。

僕は今までこそ
ゲイセクシャルとして
生きていますが、

中学時代、
まだグラデーションのように
曖昧だった頃、

一瞬だけ交際していた
学生イチのマドンナがいました。

(その子が可愛すぎた影響で
付き合ってからは
イジメが悪化しました…笑)

その学生イチのマドンナから、
急に公式LINEへ連絡が来たのです。

これはもはや10年ぶり以上の話です。

「久しぶり。

記事を色々読みました。

あの頃、
てんの気持ちを分からずに
無理やり恋愛しようとしてごめんね」

みたいな感じで、長文で届きました。

一瞬、時が止まりました。

鳥肌が立ちました。

僕も長文で返しました。

逆にごめんね、
あの頃はまだ揺れていた時期で
あなたのことも確かに好きだった、と。

でも塩対応をしてしまったのを
今でも覚えています。

それもごめんね、と。

僕はもう
女性と交際することは
今後ないので、

文字通り最初で最後の
「彼女」です。

またいつかどこかで
再会を果たしたかった。

しかも、広告経由とかじゃなくて
ブログ記事経由で
僕のことを発見してくれました。

本当にたまたまです。

この記事がキッカケだったとのこと。

→<https://f-lifelog.com/archives/6322>

不思議なことに、

「最初の数行を読んだ瞬間に分かった」

と言っていました。

僕の文章からは
僕独特のエネルギーが
行間から溢れているらしいです。

僕は彼女に「会おう」と言いました。

彼女もその気になってくれて。

彼女は学年一のマドンナでしたから、
当然今は結婚していて
子供もいました。

でも会いたいと言つてくれたのです。

・・・ある夜、電話をしました。

2時間以上話したと思います。

びっくりしたのが、
あの頃と全然
変わつていなかつたのです。

声のトーン。

纖細な感じ。

声のゆらぎ。

間の作り方。

呼吸の感じ。

びっくりしました、本当に。

色々話した後、彼女は僕に言いました。

「でも、やっぱり会えない。

ごめんね。

会つたらまた
好きになってしまうかも
しれないから」

「本当に好きだったんだよ～…」

僕は泣きそうになりました。

鬱の症状が加速しそうになりました。

それは、もう直感的に、

「二度と会えないんだな」

ということが分かったからです。

彼女の声のトーンや
間の作り方から
それを完全に理解しました。

「会いたいけど、会えない」

というのは、

様々な理由であると思います。

今回もそうなんだな、と。

彼女は僕と別れた後、
2,3名と付き合い、
その後結婚したようです。

話を聞いた感じ、

今の結婚相手よりも
僕に対しての方が
感情的に好きだったみたい。

というか今でも好き？みたい。

僕も彼女のことは好きです。

でもそれはもう恋愛的な好きではない。

存在として、
思い出として好きなのです、

一生。宝物みたいな感じ。

会わないことで、永遠になります。

思い出は思い出のままで。

そのまま冷凍保存しておくのも
悪くないかな、と思いました。

彼女が色々話してる時、僕は、

「うん、うん」

と相槌をしていました。

それに対して、

「ねえその相槌、やめて。
優しさで泣きそうになるから」

としました。

そういうこと当時も言っていたよね、

という感じが、

ああ、本質ってそんなに
変わらないんだなあと思いました。

いい意味で。

あ～～なんか、
何を書いていたか分からなくなってきた・・・

コピーライター失格ですね(笑)
まあ無理やりまとめると、

・立ち向かう勇気、
乗り越えていく気概、
諦める時も倒れる時も前のめりで！

(中途半端には諦めない)

・人の根本的本質は意外と変わらない

変えられない部分は
実は尊いのかもしれない
ですかね。

情報発信って、
規模が大きくなると
不思議なご縁を運んでくれます。

こんな感じで。

そういう醍醐味もありますね。

ぜひ、今回の限定配信が
今後の%name1%さんの人生に
少しでもプラスの影響を及ぼせれば幸いです。

<<<重要>>>

Gmail登録者は
以下の対応をお願いします。

購読者が多くなり、
このままだとメールが
届かなくなります…！

→https://docs.google.com/document/d/1hjtoM1pPXgZnySwe_Cz5ZgQnJFp-9fkWtYtxeZ2Dzzk/edit?usp=sharing

迷惑メールボックスも
この機会にご確認お願いします。

また、今回のVIP限定メルマガも
VIP読者全員に
届いていない可能性があります。

無事に届いた方は、
ぜひ感想を送ってください。

こちらでも
「優先送信設定」

をさせて頂きます。

ではでは！

☆過去のVIP限定メルマガの全てにアクセスできる
裏メディア「SECRET BOX」への入口

<https://f-lifelog.com/secretbox/>

pass : tenvip

※ぜひブックマークなどしておいてください
なお流出厳禁でお願いします

—【発行者情報】—てん公式メールマガジン—

[購読解除] : %cancelurl%

※一旦解除すると再登録できません。

解除の際はお間違えのないようにお気をつけください。

[運営会社] : 株式会社Liberty

[公式ブログ] : <https://f-lifelog.com/>

[公式note] : <https://note.com/tenworldx>

[公式X(Twitter)] : <https://x.com/tenworldx>

[公式Instagram] :

<https://www.instagram.com/tenworldx/>

[公式YouTube] :

<https://www.youtube.com/@tenworldx/videos>

[運営会社情報] : <https://f-lifelog.com/k>

[メールアドレスの変更] : %change_mail_url%
